

2024年度

2級建築

施工管理技術検定

一次・二次

5分あればOK!

本試験直前の見直し!

即Check

要点まとめBOOK

試験終了後の

2大無料特典

も要チェック!

解答速報  YouTube 今夜YouTubeで生放送! 11/24(日)18:00スタート

詳しくは裏面をご覧ください

日建学院

解答のコツ

限られた試験時間を有効的に使うため、
選択問題を解答する際のコツをお教えします。

①解ける問題から解く!

解ける問題からはじめると、気持ちにゆとりが出てきます。

②選ぶのは「正しい(適当な)もの」か、「誤っている(適当でない)もの」か?

「正しいもの」を選ぶ問題なのに、1肢目で誤りを見つけると、勘違いしてマークしてしまうことがあります。しっかり確認しましょう。

③要点・キーワードにはマーキング!

問題文の主旨がつかみやすくなります。アンダーラインや丸付けをしましょう。

④書き出して整理する!

問題用紙は書き込み自由です。頭の中だけでなく書き出して考えをまとめましょう。

⑤わからない問題は後回し!

いつまでも執着しないこと。できるものから先に片付けてしまいましょう。

⑥選択解答した問題はマーキング!

選択問題では、選択指定数を超えて解答すると減点になります。選択した問題には、問題用紙にハッキリわかるように印をつけておきましょう。

困った時は…!

①問題文中の 数値(単語)に注目

数値や単語だけ入れ換えて、その他の文章は正しいままというパターンがよくあるので要注意です。

②断言している表現に注目

物事には例外が付きものです。「全て～だ」とか「～だけである」といった表現は疑いましょう。誤りの可能性があります。

✓ 建築学等

● 計画原論

- 1 風圧力による自然換気の量は、開口部面積と風速に**比例**する。
- 2 **天空日射量**とは、日射が大気中で散乱した後、地表に到達する日射量をいう。
- 3 昼光率は、室内のある点での天空光による照度と、屋外の全天空照度との**比率**である。
- 4 単層壁の音響透過損失は、一般に、壁体の面密度が高くなるほど、**大きくなる**。

● 一般構造

- 5 鉄筋コンクリート構造において、大梁は、せん断破壊よりも**曲げ降伏**が先行するように設計する。
- 6 鉄骨構造において、鋼材は強くて粘りがあるため、鉄筋コンクリート構造と比べ、変形能力が**大きい**。

● 建築材料

- 7 木材の強度は、含水率が同じ場合、密度の大きいものほど**大きい**。
- 8 コンクリートにおいて、コンクリートの引張強度は、圧縮強度の**1/10**程度である。
- 9 鋼材に関して、SN材は、建築構造用圧延鋼材と呼ばれ、性能により**A種、B種、C種**に分類される。
- 10 鋼は炭素含有量が多くなると、溶接性が**低下**する。

☑ 共通

- 11 排水管を給水管に平行して埋設する場合、原則として、両配管は500mm以上のあきを設ける。
- 12 排水系統に設ける通気管は、排水トラップの封水切れを防止するためのものである。
- 13 ファンコイルユニット方式は、熱源機器でつくられた冷水や温水の供給を受け、冷暖房を行う機器である。

☑ 施工

● 躯体工事

- 14 ベンチマークは、敷地付近の移動のおそれのない箇所に2箇所以上設置する。
- 15 やり方において、かんな掛けした水貫は、上端を基準に合わせて水平に取り付ける。
- 16 単管足場の建地間隔は、けた行き方向1.85m以下、はり間方向1.5m以下とする。
- 17 捨てコンクリート地業は、掘削底面の安定化や、基礎スラブ及び基礎梁のコンクリートの流出等を防ぐために行う。
- 18 鉄筋の折曲げ加工は、常温で行う。
- 19 型枠工事において、上下階の支柱は、原則として、平面上の同一位置に立てる。
- 20 AE減水剤を用いると、所定のスランプを得るのに必要な単位水量を減らすことができる。
- 21 鉄骨工事において、溶接継手のエレクションピースに使用する仮ボルトは、高力ボルトを用いて全数締め付ける。
- 22 鉄骨工事において、一群のボルトの締め付けは、群の中央より周辺に向かう順序で行う。
- 23 木工事において、根太の継手は、大引の心で突付け継ぎとし、釘打ちとする。
- 24 内装下地や造作部材の取付けは、屋根葺き工事が終わった後に行う。

● 仕上工事

- 25 シーリング工事に関して、マスキングテープは、へら仕上げ終了後、直ちに除去する。
- 26 金属製折板葺は、各山ごとにタイトフレーム上の固定ボルトに固定する。
- 27 エアレススプレーによる吹付け塗りは、高粘度、高濃度の塗料による厚膜塗装に適している。
- 28 上塗りモルタルの調合は、下塗りモルタルよりも貧調合とする。
- 29 建具金物に関して、握り玉の中心にシリンダーが組み込まれた錠を、モノロックという。
- 30 密着張りにおいて、タイルの張付けは、上部から下部にタイルを張る。
- 31 改良積上げ張りにおいて、小口タイルの張付けは、1日の張付け高さを1.5m以下とする。
- 32 ビニル床シート張りの熱溶接工法において、溶接完了後、溶接部が完全に冷却したのち、余盛りを削り取り平滑にする。
- 33 壁のせっこうボード張りの重ね張りは、上張りとは下張りのジョイント位置が同位置にならないようにする。

✓ 施工管理法

気になる!
施工
管理法

【出題形式】

技術検定制度の再編に伴い、出題内容が一部変更され、施工管理法の能力問題(問題38~42)が出題されます。2級建築施工の試験では、「**五肢択一式**」の問題となります。

【試験対策】

- ◎問題で問われている内容は、**過去問題と同等レベル**であるので、焦らず冷静に対応すること。
- ◎必ず**選択肢の全てに目を通す**こと。

● 施工計画・工程管理

- 34 掘削中に地下水を揚水する場合、事前に周辺の**井戸の有無、使用状況**を調査する。
- 35 仮設計画に関して、作業員詰所は、職種数や作業員の増減に対応するため、**大部屋方式**とする。
- 36 バーチャート工程表は、**縦軸に工事項目**を、**横軸に月日**を示し、各作業の開始から終了までを横線で表したものである。

● 品質管理・安全管理

- 37 **品質管理**とは、工事中に問題点や改善方法などを見出しながら、合理的、かつ、経済的に施工を行うことである。
- 38 **検査**とは、性質又は状態を調べた結果と判定基準を比較して、良否の判断を下すことである。
- 39 施工品質管理表(QC工程表)は、**工種別**又は**部位別**に作成する。
- 40 防水用の袋入りアスファルトは、**積重ねを10袋**までとして保管する。
- 41 **TBM(ツールボックスミーティング)**とは、職長を中心に、作業開始前の短時間で、当日の安全作業について話し合う活動である。

✓ 法規

- 42 「建築基準法」上、作業の目的のために継続的に使用する室は、**居室**である。
- 43 建築主は、原則として、工事完了から**4日**以内に、**建築主事**に到達するように**完了検査**を申請しなければならない。
- 44 「建設業法」上、建設業の許可は、建設工事の種類ごとに、**29業種**に分けて与えられる。
- 45 「建設業法」上、建設業の許可は、**5年ごと**に更新を受けなければ、その期間の経過によって、その効力が失われる。
- 46 工事1件の請負代金の額が**1,500万円**に満たない**建築一式工事のみ**を請け負う場合は、建設業の許可を必要としない。
- 47 建築工事業で**一般建設業**の許可を受けている者は、発注者から直接請け負う1件の建設工事の下請代金の総額が**7,000万円**の下請契約をすることができない。
- 48 共同住宅の建築一式工事で、請負代金の額が**8,000万円**の工事現場に置く**主任技術者**は、**専任**の者でなければならない。
- 49 使用者は、労働者が業務上の傷病の療養のために休業する期間及びその後**30日間**は、原則として**解雇**してはならない。
- 50 「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」上、建築物の除去に伴って生じた**木くず**は、産業廃棄物である。

✓ 建築・躯体

出題管理項目別の留意事項

品質管理

躯体工事における品質管理は、設計図書や仕様書に規定された品質を満足しているかを確認し、問題点が生じたときは適切な対応が求められる。

留意事項

- 床付け地盤の状態・土質の確認、レベルの確認
- 場所打ちコンクリート杭のスライム処理、孔壁の崩壊防止
- 型枠の組立精度、緊結(はらみ防止)
- 鉄筋のかぶり厚さの確保(スペーサー・サポート)
- コンクリート打設中の管理(締固め方法、豆板・コールドジョイント防止)
- 溶接作業中の管理(気温、風速)
- 高力ボルト締付け作業中の管理(トルク値、回転角度など)
- 鉄骨の建方精度の管理(管理許容差・限界許容差)
- 耐火被覆の厚さ管理
- アンカーボルト位置・軸組の建込みの精度

工程管理

躯体工事における工程管理は、多くの工程が連携して進むため、適切な工程管理が求められる。

留意事項

- 天候不順による工期の遅れ
- 交通渋滞による作業量の低下
- 地中障害物等の発生による工期遅延
- 足場の架設・解体の時期
- 躯体工事の作業順序
- 型枠の存置期間、コンクリートの養生期間
- 鉄骨建方の流れ(鉄骨の搬入方法、建方順序、クレーン配置)

✓ 建築・躯体

出題管理項目別の留意事項

施工計画

躯体工事における施工計画は、工事現場の安全性・効率性を高めるために、どのように事前に検討して対策したかが求められる。

留意事項

- 現場付近の道路の幅員、車両の高さ・幅・重量制限の有無
- 近隣環境の事前調査(井戸使用の有無、工場等の有無)
- コンクリートの打込み計画(道路使用許可の有無)
- 敷地に余裕がないことによる外部足場・資材搬入・鉄骨建方の計画
- 騒音や電波障害等の事前調査
- 近隣の病院や学校による車両出入時間や作業時間の制約
- 試験又は検査の方法と時期
- 躯体工事のユニット化の検討(プレハブ、プレキャスト化)

✓ 建築・仕上げ

出題管理項目別の留意事項

品質管理

仕上げ工事における品質管理は、躯体工事同様、設計図書や仕様書に規定された品質の材料、仕上りになっているかが求められる。

留意事項

- 材料の受入れ検査
- 材料の保管と荷揚げ方法
- コンクリート打ち放し仕上げ精度の確保
- セルフレベリング材の精度の確保
- 防水下地の水勾配確保
- アスファルトルーフィングの重ね幅の確保
- 防水層の膨れの防止
- 建具の取付け精度
- タイルの浮き・剥離の防止
- 軽量鉄骨下地の精度の確保
- 石膏ボードの不陸の防止
- ビニル床シートの浮き・剥離の防止
- 塗装の膨れの防止

✓ 建築・仕上げ

出題管理項目別の留意事項

工程管理

仕上げ工事には多くの工種があることに加えて多くの作業員が関わるため、予定通りに効率よく作業を行うためには、作業手順や作業日程の適切な管理が求められる。

留意事項

- 作業員の不足
- 関連他工種との工程の調整
- 適切な工区分による作業の平準化
- 材料・機械等の手配の時期
- 工事の着手時期の調整
- 工事期間の厳守
- 場内での小運搬(水平・垂直)の効率化
- 設計変更による計画変更

施工計画

仕上げ工事における施工計画は、躯体工事同様に安全性や効率化を高めるために、どのように事前に検討し対策したかが求められる。

留意事項

- 資材の運搬、荷揚げの方法(搬入経路・時間の検討)
- 天井の高さによる内部足場の計画・重機等の配置計画
- 設計図及び各部の仕様の把握
- 近隣からの騒音苦情の防止
- 施工中又は施工後の養生方法
- 各工種の作業動線の区分
- 確認・検査・点検の実施方法又は記録方法

NEXT “1級建築施工管理技士”

✓ 1級建築施工管理技士一次検定は
令和6年度から、**出題の一部が変更**になりました!

前年度まで 12問 選択 ⇒ (問1～問6) 6問 必須
必須解答になった ⇒ 選べない **難**
(問7～問15) 6問 選択

【午前の部】

出題科目	出題数	解答数	解答形式
建築学	15問	6問 必須	四肢択一
		6問 選択	
共通	5問	5問 必須	
施工(躯体工事)	10問	8問 選択	
施工(仕上工事)	10問	7問 選択	
施工計画	4問	4問 必須	
合計	44問	36問	

前年度まで 施工(躯体工事)：出題数 10問 ⇒ (解答数) 7問 ※解答数が1問増えた
 施工(仕上工事)：出題数 9問 ⇒ (解答数) 7問 ※出題数が1問増えた
 施工計画：出題数 5問 ⇒ (必須解答) 5問 ※出題数及び解答数が各1問減った

前年度まで 10問 必須 ⇒ 6問 必須

【午後の部】

出題科目	出題数	解答数	解答形式
施工管理法	6問	6問 必須	四肢択一
施工管理法(応用能力)	10問	10問 必須	五肢択一
法規	12問	8問 選択	四肢択一
合計	28問	24問	

前年度まで 12問 必須(五肢択二) ⇒ 10問 必須(五肢択一)

〈注意点〉 選択問題は、解答数が指定数を越えた場合は、減点となります。

一次検定”にチャレンジ!!

✓ 変更された主な問題の「難易度」 日建学院の「教材対応」について

【午前の部】

◆建築学(必須解答)

専門分野の対策必須! **難**

問題No.	出題内容	難易度	教材対応
1	室内環境	B	◎
2	熱貫流率(計算問題)	C	◎
3	鉄筋コンクリート構造	B	◎
4	地盤・基礎構造	A	◎
5	構造力学(3ヒンジラーメン)	B	◎
6	内装材料	B	◎

【午後の部】

◆施工管理法(必須解答)

取りこぼしは致命的! **普**

問題No.	出題内容	難易度	教材対応
45	品質管理	A	◎
46	振動・騒音対策	A	◎
47	足場	A	◎
48	特定元方事業者	B	◎
49	ゴンドラ	A	◎
50	酸素欠乏危険作業	A	◎

◆施工管理法【応用能力】(必須解答)

6問以上正解で合格! **難**

問題No.	出題内容	難易度	教材対応
51	鉄筋工事	A	◎
52	コンクリート工事	A	◎
53	鉄骨工事	C	◎
54	防水工事	B	◎
55	タイル工事	B	◎
56	内装工事	C	◎
57	仮設計画	B	◎
58	工期・費用	B	◎
59	試験・検査	B	◎
60	安全管理	B	◎

〈難易度の定義〉 A:正答率70%以上 B:正答率50%以上70%未満 C:正答率50%未満

希望者全員にプレゼント!

2024年度2級建築施工管理技術検定の「日建オリジナル問題・解答解説集」
「日建オリジナル問題・解答参考例」を差し上げます。試験後の見直しにご活用ください。

一次検定

問題・ 解答 解説集



お申し込みは
こちらから!



※問題・解答解説集のご提供は2024年12月下旬からの予定です。
※画像は過年度版です。

二次検定

問題・ 解答 参考例

(一次検定正答肢付)



お申し込みは
こちらから!



※問題・解答解説集のご提供は12月中旬からの予定です。
※画像は過年度版です。

お申し込みはインターネット・スマートフォン
またはお電話にて受け付けております。

日建学院



※お問合せ先は下記の本校教室一覧より
最寄りの日建学院へお問合わせください。

<https://www.ksknet.co.jp/nikken/>

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区

札幌 ☎ 011-251-6010
苫小牧 ☎ 011-251-6010
旭川 ☎ 0166-22-0201
青森 ☎ 017-774-5001
弘前 ☎ 0172-29-2561
八戸 ☎ 0178-70-7500
盛岡 ☎ 019-659-3900
水沢 ☎ 0197-22-4551
仙台 ☎ 022-267-5001
秋田 ☎ 018-801-7070
山形 ☎ 023-622-5100
酒田 ☎ 0234-26-3351
郡山 ☎ 024-941-1111

北陸地区

新潟 ☎ 025-245-5001
長岡 ☎ 0258-25-8001
上越 ☎ 025-525-4885
富山 ☎ 076-433-2002
金沢 ☎ 076-280-6001
KIT前教室 ☎ 076-293-0821
福井 ☎ 0776-21-5001

関東地区

水戸 ☎ 029-305-5433
つくば ☎ 029-863-5015
宇都宮 ☎ 028-637-5001
小山 ☎ 0285-31-4331
群馬 ☎ 027-330-2611

太田 ☎ 0276-58-2570
大宮 ☎ 048-648-5555
川口 ☎ 048-499-5001
川越 ☎ 049-243-3611
所沢 ☎ 04-2991-3759
朝霞台 ☎ 048-470-5501
南越谷 ☎ 048-986-2700
熊谷 ☎ 048-525-1806
千葉 ☎ 043-244-0121
船橋 ☎ 047-422-7501
成田 ☎ 0476-22-8011
木更津 ☎ 0438-80-7766
柏 ☎ 04-7165-1929
新松戸 ☎ 047-348-6111
浦安 ☎ 047-397-6780
池袋 ☎ 03-3971-1101
新宿 ☎ 03-6894-5800
上野 ☎ 03-5818-0731
新橋 ☎ 03-6858-4650
吉祥寺 ☎ 0422-28-5001
立川 ☎ 042-527-3291
八王子 ☎ 042-628-7101
北千住 ☎ 03-6850-0120
町田 ☎ 042-728-6411
武蔵小杉 ☎ 044-733-2323
横浜 ☎ 045-440-1250
厚木 ☎ 046-224-5001
藤沢 ☎ 0466-29-6470
山梨 ☎ 055-263-5100
長野 ☎ 026-244-4333
松本 ☎ 0263-41-0044

東海地区

静岡 ☎ 054-654-5091
浜松 ☎ 053-546-1077
沼津 ☎ 055-954-3100
富士 ☎ 0545-66-0951
名古屋 ☎ 052-856-0631
北愛知 ☎ 0568-75-2789
岡崎 ☎ 0564-28-3811
豊橋 ☎ 0532-57-5113
岐阜 ☎ 058-216-5300
四日市 ☎ 059-349-0005
津 ☎ 059-291-6030

近畿地区

京都 ☎ 075-221-5911
福知山 ☎ 0773-23-9121
滋賀 ☎ 077-561-4351
梅田 ☎ 06-6377-1055
なんば ☎ 06-4708-0445
枚方 ☎ 072-843-1250
堺 ☎ 072-228-6728
岸和田 ☎ 072-436-1510
橿原 ☎ 0744-28-5600
奈良 ☎ 0742-34-8771
神戸 ☎ 078-230-8331
姫路 ☎ 079-281-5001
和歌山 ☎ 073-473-5551
田辺 ☎ 0739-22-6665

中国地区

岡山 ☎ 086-223-8860
倉敷 ☎ 086-435-0150
福山 ☎ 084-926-0570
広島 ☎ 082-223-2751
岩国 ☎ 0827-22-3740
山口 ☎ 083-972-5001
徳山 ☎ 0834-31-4339
松江 ☎ 0852-27-3618
鳥取 ☎ 0857-27-1987
米子 ☎ 0859-33-7519

四国地区

松山 ☎ 089-924-6777
西条 ☎ 0897-55-6770
高松 ☎ 087-869-4661
高知 ☎ 088-821-6165
徳島 ☎ 088-622-5110

九州地区

北九州 ☎ 093-512-7100
天神 ☎ 092-762-3170
博多 ☎ 092-233-1156
久留米 ☎ 0942-33-9164
大牟田教室 ☎ 0944-32-8915
佐賀 ☎ 0952-31-5001
長崎 ☎ 095-820-5100
佐世保 ☎ 0956-88-2060
大分 ☎ 097-546-0521
中津 ☎ 0979-25-0002
熊本 ☎ 096-241-8880
宮崎 ☎ 0985-50-0034
延岡 ☎ 0982-34-7183
都城 ☎ 0986-88-4001
鹿児島 ☎ 099-808-2500
沖縄 ☎ 098-861-6006
うるま ☎ 098-916-7430
名護 ☎ 0980-50-9115

※2024年04月01日現在

日建学院 認定校

日建学院 認定校

日建学院 公認
スクール

日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルは様々です。できることならば通学時間は短いほうがいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国学校案内からあなたの近くの日建学院をお探しください。

講座ラインナップ

コース名	受講スタイル	概要	開講日	学習期間・回数	受講料
1級建築 施工管理技士	一次コース <small>人材開発支援助成金適用 人材開発支援助成金適用</small>	通学講座	2025年 3月下旬	約4ヵ月 (48回)	280,000円 (税込308,000円) 学生価格 180,000円 (税込198,000円)
		Web講座			
	一次短期コース	通学講座	2025年 6月上旬	約3ヵ月 (22回)	180,000円 (税込198,000円)
		Web講座	2025年 6月上旬 } 2025年 本試験日		

コース名	受講スタイル	概要	開講日	学習期間・回数	受講料	
2級建築 施工管理技士	一次・二次コース <small>一般教育訓練給付金適用 人材開発支援助成金適用</small>	通学講座	2025年 8月下旬	約3ヵ月 (39回)	200,000円 (税込220,000円)	
		Web講座	2025年 8月下旬 } 2025年 本試験日			
	一次コース [6月試験向け]	通学講座	基礎からの一次対策で 万全の試験対策を！ 講義及び模擬試験を通じて本試験に直結する重要ポイントを整理します。また小テストで成果の確認を行うことで、一次検定の合格力を築きます。	2025年 3月下旬	約3ヵ月 (28回)	160,000円 (税込176,000円) 学生価格 90,000円 (税込99,000円)
		Web講座		2025年 3月下旬 } 2025年 本試験日		
	一次コース [11月試験向け]	通学講座		2025年 8月下旬	約3ヵ月 (28回)	120,000円 (税込132,000円)
		Web講座		2025年 8月下旬 } 2025年 本試験日		
	二次コース	通学講座	記述式問題に重点を置いた 二次対策	2025年 10月下旬	約1ヵ月 (11回)	120,000円 (税込132,000円)
		Web講座	難易度の高くなってきている記述式問題に重点を置いて二次検定対策を学ぶコースです。試験のツボを押さえた学習により短期間で実力を養成します。	2025年 10月下旬 } 2025年 本試験日		

※日建学院では、資格取得やスキルアップの初学者から受験経験者まで、受講される方のご希望に合わせた「受講スタイル」をご用意しています。※Web講座の配信期間は、開講日～本試験当日までです。

日建学院の合格実績

1級建築施工管理技士 一次検定

2024年度 日建学院講座 受講生合格者数

1,428名 全国合格者数 13,624名

2級建築施工管理技士 二次検定

2023年度 日建学院講座 受講生合格者数

663名 全国合格者数 6,999名

※日建学院の合格実績には、模擬試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含んでおりません。

本冊子を受け取った方への **スペシャルなお知らせ**

\ 試験終了後の /

2大 **無料** 特典

受付期間 **11/24(日)～12/2(月)**

解答速報  **YouTube** 今夜YouTubeで生放送! 11/24(日)18:00スタート

1

一次検定 即日WEB採点サービス



WEB採点サービスは簡単3ステップ!

1

一次検定の
問題用紙を
持ち帰ります。

※問題用紙は試験終了時刻まで
在席した方のうち希望者に限り、
持ち帰ることができます。

2

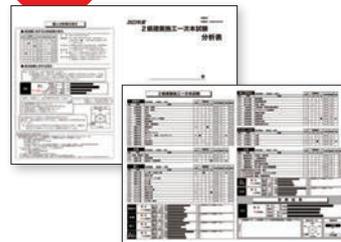
以下のQRコードに
アクセスし
一次検定の解答を
入力してください。

3

採点結果を即日
メールでお知らせ
します。

さらに!

後日「個人分析表」が
ご自宅に届きます。



2

二次検定 答案添削&ランク評価サービス



答案添削&ランク評価サービスは簡単2ステップ!

1

解答入力フォームに
必要な情報と「自己答案」をご入力、
送信してください。

2

添削指導講師があなたの答案を添削。
A～Dのランク別評価判定を付け、後日返却
いたします。

受付期間: **11/24(日)～12/5(木) 18時まで**

ご注意

※採点サービスは日建学院が独自にご提供するものであり、試験実施機関である一般財団法人
建設業振興基金とは一切関係がありません。合否判定は合格発表にてご確認ください。
※当資料の試験会場での廃棄はご遠慮願います。ご自宅までお持ち帰りください。